

謝 辞

本研究の遂行ならびに本論文を作成するにあたり、終始、暖かい激励とご指導、ご鞭撻を賜りました宮崎大学農学部教授・藪谷 勤博士に深く感謝の意を表します。また、本論文をまとめるにあたり、貴重なご指導とご助言を頂きました宮崎大学農学部教授・國武久登博士、鹿児島大学農学部教授・坂田祐介博士、佐賀大学農学部教授・谷本静史博士および佐賀大学農学部准教授・石丸幹二博士に厚く御礼申し上げます。

研究を遂行するにあたり、酵素アッセイに関する技術指導と示唆に富むご助言を頂きました元宮崎大学教育文化学部教授・井野郁男博士、タンパク質の異種発現に関する詳細な技術指導と、多くの貴重なご意見を頂きましたサントリー株式会社植物科学研究所所長・田中良和博士、同 主任研究員・水谷正子博士、新潟県農業総合研究所アグリ・フーズ研究部（元サントリー株式会社植物科学研究所研究員）・奥原宏明博士、および貴重な実験材料の分譲ならびにご助言を賜りました John Innes Centre・Cathie Martin 博士、南九州大学健康栄養学部教授・山口雅篤博士、国立科学博物館筑波研究資料センター筑波実験植物園教授・岩科 司博士に心より感謝申し上げます。さらに、実験サンプルの分析に協力して頂きました筑波大学大学院農学研究科・村井良徳氏、および英文の校正にご協力くださいましたキヨモトバイオ株式会社研究員・Arun Nair 博士に深く感謝いたします。

最後に、当研究室の皆様の数多くのご支援、ご協力に対して、ここに厚く御礼申し上げます。